

事業の中間ご報告

いちよし証券

証券コード：8624

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

目次

- ごあいさつ 1
- 第2四半期連結決算のご報告および中間配当について … 1
- より一層の「お客様本位のアドバイス活動」の実行 …… 2
- 会社情報



売れる商品でも、
売らない信念。

私たちは、お断りする事があります。

「いちよし基準」＝「個人のお客様向け商品についての原理原則」

- 公募仕組み債は取り扱いません。
- 債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いません。
- 私募ファンドを取り扱いません。
- 個別外国株は、勧誘しません。

外国株は投信での保有をお勧めします。

- 投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 先物・オプションは勧誘しません。
- FX（外為証拠金取引）は取り扱いません。

私たちは、この「いちよし基準」を20年来守り続けています。

選ばれ続ける証券会社へ。

 いちよし証券



お客様独自のオーダーを
仕立てる信念。

私たちは、為すべき事があります。

- お客様ひとりひとりに最もふさわしい一着を仕立てあげる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。
- お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様のご意向に沿ったポートフォリオをご提案いたします。
- 市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

選ばれ続ける証券会社へ。

 いちよし証券

※ 「売れる商品でも、売らない信念。」の「いちよし基準」につきまして詳しくは、当社HP (<https://www.ichiyoshi.co.jp>) をご覧ください。

ごあいさつ



皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルスに罹患された皆様、昨今の度重なる大雨により被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早いコロナ禍の終息と早期の回復・復興をお祈り申し上げます。

ここに第79期中間期（2020年4月1日から2020年9月30日）における当社および当社グループの事業の概況等をご報告申し上げます。

当中間期は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響を大きく受けたマーケット環境となり、当社におきましても厳しい半年となりました。

このような中、当社は2020年8月18日で創立70周年を迎えました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様の日頃からのご愛顧の賜物と心より感謝いたします。これからも役職員一同、「今までの日本にない証券会社をつくろう」を合言葉に、お客様本位のアドバイス活動を実現すべく時代の変化に対応しながら、揺るがぬ軸を受け継ぎ歩んで参ります。

代表執行役社長

玉田 弘文

第2四半期連結決算のご報告および中間配当について

■ 第2四半期連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



(2020年4月1日～2020年9月30日)

■ 第2四半期連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



(2020年9月30日現在)

■ 中間配当について

中間配当
1株当たり15円

《配当に関する基本方針》
連結ベースでの配当性向(50%程度)と純資産配当率(DOE2%程度)を配当基準とし、半期毎に算出された金額について、いずれか高いものを採用して配当金を決定しております。当第2四半期の剰余金の配当方針は連結純資産配当率(DOE2%程度)を採用させていただきます。

より一層の「お客様本位のアドバイス活動」の実行

当社は、20年来、7つの原則を「いちよし基準」として掲げ、公募仕組み債や先物・オプション等を一切取り扱わず、たとえ他社で人気のある金融商品でも、お客様の中期の資産形成にそぐわないような金融商品のご提供はお断りするという「売れる商品でも、売らない信念。」のもと、お客様本位のアドバイス活動を行って参りました。

そして昨年11月には、より一層のお客様本位のアドバイス活動を実行するための改革の一環として、地区アドバイザー本部制を廃止し、従来の本社本部主導の営業推進体制から支店主導の体制への転換を行うことで、お客様のニーズに対し柔軟かつ的確にお応えし、個々のお客様のニーズに即したオーダーメイドのご提案を行わせていただく体制を強化いたしました。

この「売れる商品でも、売らない信念。」と「お客様独自のオーダーを仕立てる信念。」のもと、これからも当社は、お客様本位の対面営業にこだわり抜いた「金融・証券界のブランド・ブティックハウス」の実現を目指します。

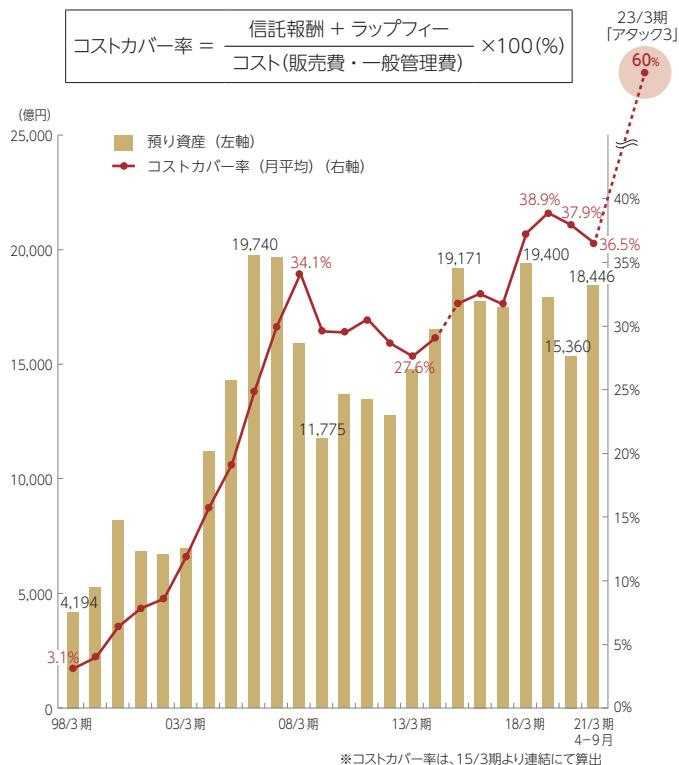
■ コストカバー率60%へ

当社は、約20年前から売買手数料を中心とした「フロー型ビジネス」から信託報酬やラップフィーを中心とした「ストック型ビジネス」への転換に取り組んでおり、投資信託の信託報酬やファンドラップのフィーなどの「安定収益」の販売費・一般管理費全体に対する比率である「コストカバー率」を重要な経営指標の一つとしております。

当社のコストカバー率はすでに対面証券会社の中では業界トップクラスとなっておりますが、中期経営計画「アタック3」において60%を達成することを目指しております。

今後も、お客様に引き続き安心して末永くお取引いただけますよう、いちよし経済研究所のリサーチ力、いちよしアセットマネジメントの運用力、当社のアドバイス力という、当社グループの強みを最大限に生かし、目先の商品戦略に頼らない、相場環境に左右されにくい安定的な収益構造を引き続き構築して参ります。

■ 預り資産とコストカバー率の推移



会社情報

会社概要

(2020年9月末現在)

会社名	いちよし証券株式会社(証券コード:8624) Ichiyoshi Securities Co., Ltd.
創立	1950年8月18日
本社所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号 東京証券会館
代表者	代表執行役社長 玉田 弘文
電話	03-4346-4500(代表)
資本金	145億77百万円
純資産	279億32百万円
自己資本比率	62.4%
自己資本規制比率	438.5% (単体)
従業員数	1,112名
営業拠点数	49カ店

株式事務のご案内

事業年度	4月1日~翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.ichiyoshi.co.jp (ただし、電子公告によることが出来ない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた 時には、日本経済新聞に公告いたします。)

いちよし証券の 提供番組ご案内

「暦に集う」

毎週日曜よる8時54分~



語り/三田寛子 企画協力/CFA 制作/BS朝日 テレコムスタッフ



いちよし証券は、2020年8月
おかげさまで創立70周年を迎えました
“金融・証券界のブランド・ブティックハウス”を目指し、
より一層のサービス向上に努めてまいります



見やすく読みましがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用して印刷
しています。